

な ら に



学 校 だ よ り 11月号

生命のしづきがはねてるよ 火をふいて 未来だ
ともだち地球の みんなの祈りが打ちあげて

<http://www.city.funabashi.chiba.jp/gakko/0001/narani-e/index.html>
Tel 047-465-2199 Fax 047-465-2140

【教育目標】自ら学び心豊かでたくましく生きる子どもの育成
すすんで学ぶ子 ・ おもいやりのある子・たくましい子

3つの輪

校長 田中 紀代美

秋も深まり、学校の木々の葉も色づき始める季節となりました。子供たちは、「掴め優勝！魂轟け 電光石火」のスローガンのもと、運動会に向けて一生懸命練習に取り組んでおり、校内は活気であふれています。また、子供たちだけでなく、PTAの皆様も運動会に向けて準備をしてくださっています。地域の皆様からも温かく見守っていただき感謝申し上げます。

さて、11月20日は、創立記念日です。昭和45年11月20日に創立を祝う式を行ったそうです。創立を祝う式は、「きょうの創立と、校旗の意義が習志野台第二小の子どもの中に、いつまでも生きて働くことを祈願しつつ式を閉じた。」（船橋市学校百年史より）とのこと。創立から今日まで、地域の皆様や保護者の皆様の温かいご支援とご協力のもと、子供たちが安心して学び、成長できる環境を築いてまいりました。開校当初は、3階建ての1棟のみでしたが、今では広い敷地に広い体育館、広い校舎で、子供たちはのびのびと学校生活ができる環境だと思えます。

校旗に刻まれている校章の3つの輪は、知育・徳育・体育の調和的な成長発展を期するための営みを表現しています。また、3つの輪の金・銀・銅の3色は、知育は銀色で「かしこさ」を、徳育は金色で「豊かさ」を、体育は銅色で「たくましさ」を表しています。3つの輪の中心は小学校の「小」を表すとともに、平和の象徴である鳩も表しています。

今後も、学校教育目標である「自ら学び 心豊かで たくましく生きる 子供の育成」のため、これからも、学校、地域、ご家庭と連携しながら、子どもたちの笑顔を第一に考えた教育を推進してまいります。今後とも、ご理解ご協力をお願いします。

★ 運動会について ★

11月8日（土）に開催される運動会については別紙で詳しい手紙がでています。必ず目を通していただき、当日ご参観ください。

また、運動会までの間、係児童打合せや応援団・リレーの練習等、日課の変更や放課後の練習がありますので、お子様とご確認ください。

運動会のプログラム、リボンの配付を本日用いましたのでご確認ください。

★ 下校 ★

日が暮れるのもすっかり早くなりました。通常の下校はもちろん、船っ子教室、放課後ルーム、部活動等のときも、寄り道をせず、通学路を通して帰るようにしましょう。また、交通ルール、歩行マナーにも気をつけましょう。

★ 学校モール（徴収金）・校外学習代について ★

前期の引き落としが先日行われましたが、引き落としができなかったご家庭には学校モールより振り込みのご案内がメールに届いているかと思います。ご対応をお願いいたします。校外学習の代金については各ご家庭で、業者への直接振り込みとなっております。振り込み用紙が配られ次第、振り込みをお願いします。

★ 全国学力学習状況調査の結果について ★

本校の令和7年度全国学力学習状況調査の結果について、今後、本校が努力すべき点などをまとめました。今月の学校だよりに掲載しましたのでご覧ください。

★ 学校運営協議会の開催 ★

本年度より、学校運営や必要な支援に関する協議を行う学校運営協議会が行われます。第2回は11月18日（火）10時15分ごろより開催いたします。希望すれば傍聴することも可能ですので希望される場合は学校までご連絡ください。

★ 「船橋をきれいにする日」について ★

船橋市環境部クリーン推進課主催の「船橋をきれいにする日」が16日（日）に実施予定です。本校の収集場所は給食室裏のゴミ倉庫前になります。お問い合わせはクリーン推進課（436-2434）まで。

【今月の予定】			今月の生活目標：本をたくさん読もう		
日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
4	火	2年生学区探検	17	月	授業研究 低学年
6	水	委員会活動 2年生学区探検 4年生校外学習	18	火	学校運営協議会
7	金	運動会前日準備 4時間授業（1～4年） 13：05下校 5時間授業（5・6年） 14：30下校	19	水	千教研船橋支会
			20	木	創立記念日 6年校外学習 歯科相談（1・2年） 人権の花（1年）
8	土	運動会 1～4年 11：55下校 5・6年 12：05下校	21	金	授業研究 虹組 全校朝会
10	月	振替休業日	26	水	おもいっきりタイム
12	水	おもいっきりタイム クラブ活動	27	木	就学時健康診断 1～5年 11：15下校 6年 11：45下校
13	木	歯科相談（5・6年）	28	金	授業研究 中学年
16	日	ふなばしをきれいにする日	30	日	総合防災訓練
船橋市スクールカウンセラー来校日 4日（火）、11日（火）、18日（火）、 25日（火）			千葉県スクールカウンセラー来校日 13日（木）、27日（木）		

令和7年度 本校の全国学力・学習状況調査結果について

令和7年度全国学力・学習状況調査が4月に6年生を対象に実施されました。その結果から、今後本校が努力すべき点や児童との関わり方を検討しまとめました。各ご家庭でもお子さまの学力向上および生活改善の参考にしていただければ幸いです。

(1) 調査内容について

① 教科に関する調査（国語・算数）

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容はそれぞれ

- ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ・知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

れの学年・教科に関することが出題されました。以下の観点を一体的に問う問題が出題されました。

国語…「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の扱い方に関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」について出題されました。

算数…「数と計算」、「図形」、「変化と関係」、「データの活用」について出題されました。

理科…「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」を柱とする領域から出題されました。

○問題形式は「選択式」、「短答式」、「記述式」の3つで出題されました。

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童を対象に学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査を行いました。

(2) 本校の児童に関する調査結果及び今後の手立てについて

《国語》

国語科では、全体の正答率が全国と千葉県 averages をとも上回る良好な結果となりました。

内容別に見ていくと、「読むこと」、「情報の扱い方に関する事項」については全国の正答率を大きく上回る結果となっています。これは校内研究として国語科の指導に力をいれてきた成果だと考えられます。一方、「書くこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」は全国の正答率と大きな差はありませんが、本校全体の国語の正答率より下回る結果となりました。「我が国の言語文化に関する事項」では、時間の経過によって言葉が移り変わる事への理解が必要です。「書くこと」については、伝えたい内容に沿って段落の構成や段落の相互関係を考える力が必要です。

今後さらに伸ばすためには、「自分とは異なる世代の言葉に触れること」「さまざまな様式で書き表した文章に親しむこと」などが必要です。

《算数》

算数科では、全体の正答率が全国と千葉県 averages をとも上回る良好な結果となりました。

領域別に見ていくと「数と計算」「測定」、に関する問題では特に良好な結果となりました。それぞれの領域の基礎的な技能を反復して取り組んできた成果といえます。質問紙の回答とも合わせて、低学年から家庭での学習習慣も大きく関係していると言えます。一方、「図形」は本校全体の算数の正答率より下回り、全国と同程度の結果となりました。「コンパスの使い方」や「角の概念の理解」に不足が見られます。原因としては、作業的な学習の不足が考えられます。身の回りの「図形」について親しみながら触れる機会を増やし、操作的・作業的な活動にも力を入れていきたいと思えます。

算数科は、個人差が出やすい教科ではありますが、本校は全体のばらつきが少ない結果でした。引き続き、全体指導と個別支援のバランスを考え、きめ細やかな指導に取り組んでまいります。

《理科》

理科では、大きな有意差はないものの、全国平均・県平均よりやや低い結果となっています。

「エネルギー」「粒子」に関する問題では全国平均とほぼ等しい結果となっています。一方、「生命」の分野においては課題が見られました。実験器具の正しい扱い方がしっかりと定着するように取り組むとともに、観察、実験などの結果と既習の内容や生活経験と関連付けながら、結論を導き出すことができるようにより多面的な物の見方を育成していきたいと思えます。そのために学習問題から結論にたどり着くまでの過程を考える際に児童が考えを交流できる時間を取り入れ、より主体的に取り組めるように授業改善を図っていききたいと思えます。

（３）本校の児童質問紙調査の傾向

- ・「学校に行くのは楽しいか」「友達関係に満足しているか」という質問に対して、肯定的な回答が全国や県に比べてやや高い傾向にありました。これは比較的良好な人間関係のなかで児童が意欲的に学習に取り組んでいると推察できます。一方、学習への関心等についての回答では、「国語科・算数科・理科の勉強は好きかどうか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童が全国や県に比べてやや低い傾向にありました。今後も、児童同士の人間関係を大切に、児童が主体的に学ぶ機会をさらに設け、児童の学習意欲・学力の向上を図りたいと思えます。
- ・朝食、就寝時刻、起床時刻などの生活習慣についての回答では、朝食、就寝時刻、起床時刻などの様子から規則正しい生活を送っている児童が多く見受けられます。これはご家庭で保護者の皆様のご協力いただいている成果だと思えます。一方、「学校を除く学習の時間」が土日、平日ともに全国の平均より短い時間となりました。児童が日常生活でも興味・関心をもって主体的に取り組めるように、学習の仕方を自己調整する力を伸ばしていく必要性を感じました。
- ・情意面についての回答から、自分のよさを理解していたり、他者から認められていることを実感したりしている児童が多く、自己有用感が育っています。また、将来の夢や目標を持っている児童も多くおり、自分の将来について前向きに考えることができています。これが学習への関心の高さへとつながっていると考えます。規範意識も高く持っており、相手の立場になって考える心や態度が育っています。

以上のような結果から急激に変化する社会の中で本校の学校教育目標「おもしろい子」「たくましい子」「すすんで学ぶ子」を目指し、道徳教育や人権教育の推進を図り、学校生活の様々な場面で児童の健やかな心身の育成に努めてまいりたいと思えます。

今年度の調査結果をいかし、家庭・地域・学校が互いに協力・連携して、全職員で一人ひとりの児童を大切に育てていきたいと考えています。今後とも、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。